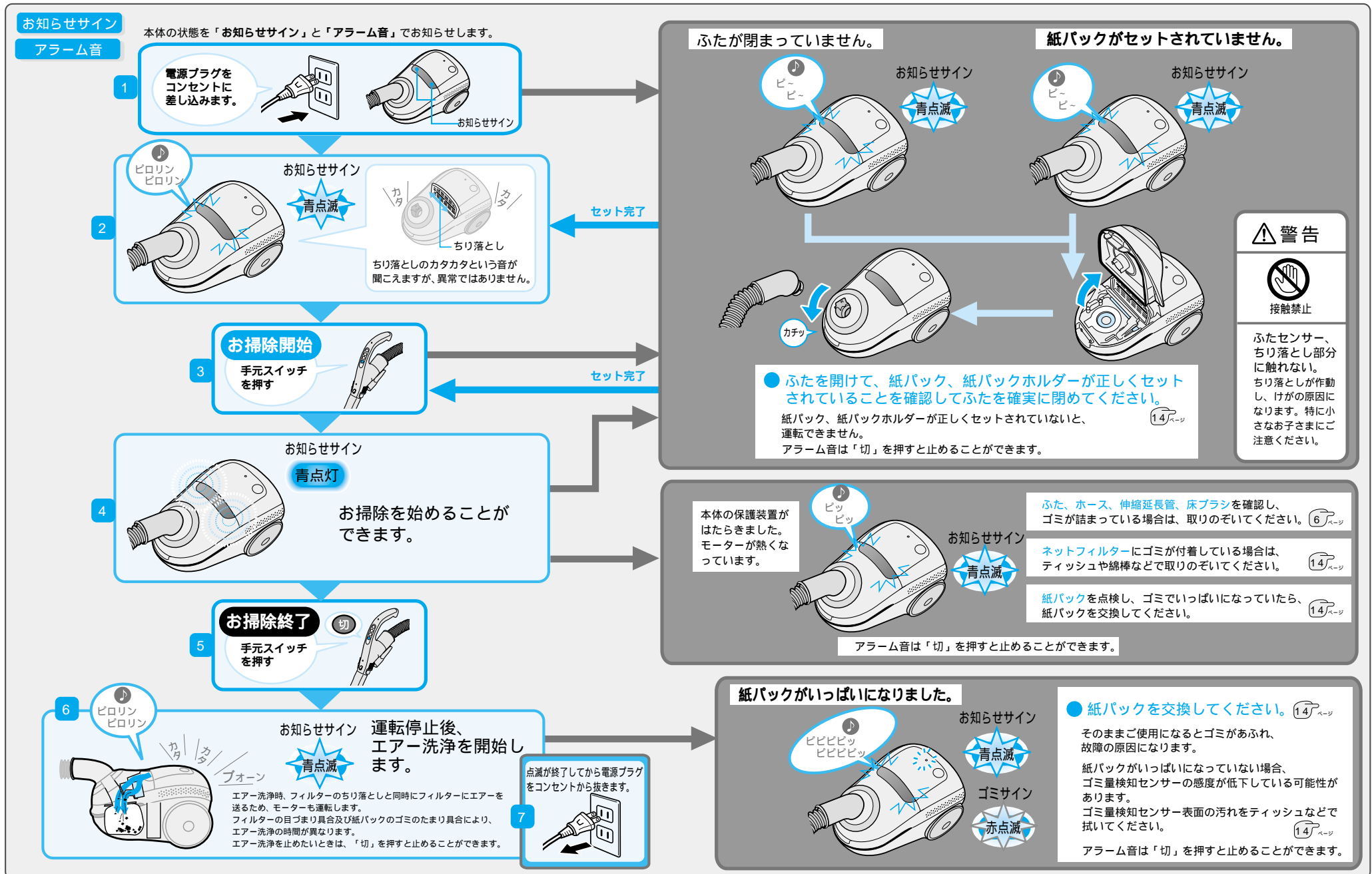


ご使用前に必ずお読みください

お知らせサインとアラーム音について

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。



ご使用前に必ずお読みください

ピカッとどこでもブラシの使いかた

⚠ 注意



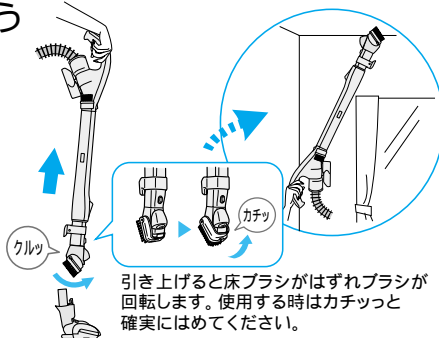
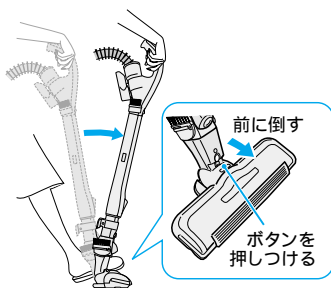
ライトを直接見たり人に向けたりしない
目を痛める原因になります。

⑦ を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえて、グリップを上へ引き上げながら伸縮延長管を前へ倒し、床ブラシをはずす

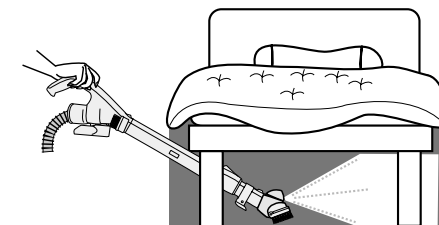
床ブラシからはずすと、ブラシ毛部がくるっと前に出てきます。

ブラシ毛部をカチッとなるまで確実にはめる

手元スイッチを押して使う



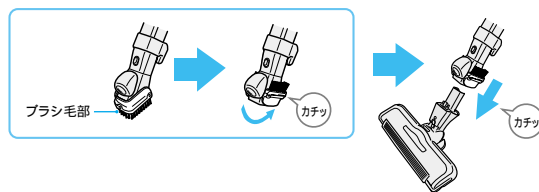
を押すごとにライトの点灯 消灯が切り替わります。



ライトが光り、床面を照らします。
暗いところの掃除でも床を確認できます。

床ブラシにセットするとき

ブラシ毛部をカチッとなるまで回転させる
床ブラシにセットする



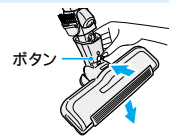
お知らせ

本体停止時に、ライトがほのかに点灯したり、瞬間的に光ることがありますが、異常ではありません。
本体の運転モードを切り替えると、ライトが瞬間的に消えますが、異常ではありません。再び点灯します。

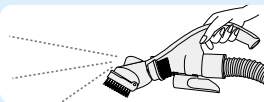
お願い

運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
ピカッとどこでもブラシ（ブラシ毛部はのぞく）は水洗いしないでください。
床に強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。

床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。



ピカッとどこでもブラシは、ホース先端に差し込んでも使えます。



ピカッとどこでもブラシのお手入れ

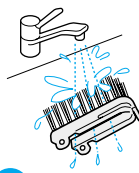
1 ピカッとどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部をはずす



お願い

ブラシ毛部をはずすときは、図のように（ 、 ）の順）はずしてください。下側からはずすと破損することがあります。

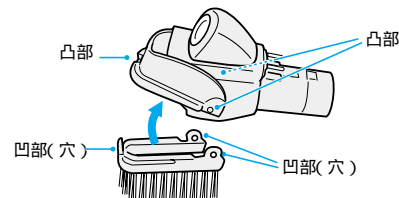
2 水洗いをし、十分に乾燥させる



お願い

接続管は、水洗いしないでください。

3 接続管の凸部とブラシ毛部の凹部をあわせて、カチッと音がするまではめ込む

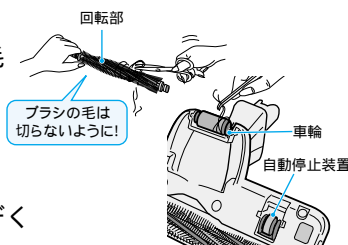


床ブラシのお手入れ

週1～2度、お掃除の最後にお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

ゴミを取りのぞく

回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく
自動停止装置にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく



お願い

床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、ゴミサインが点滅する場合があります。
使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。



ゴミがたまったらそのままお使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

（裏面もご覧ください）